

広報

# むらた

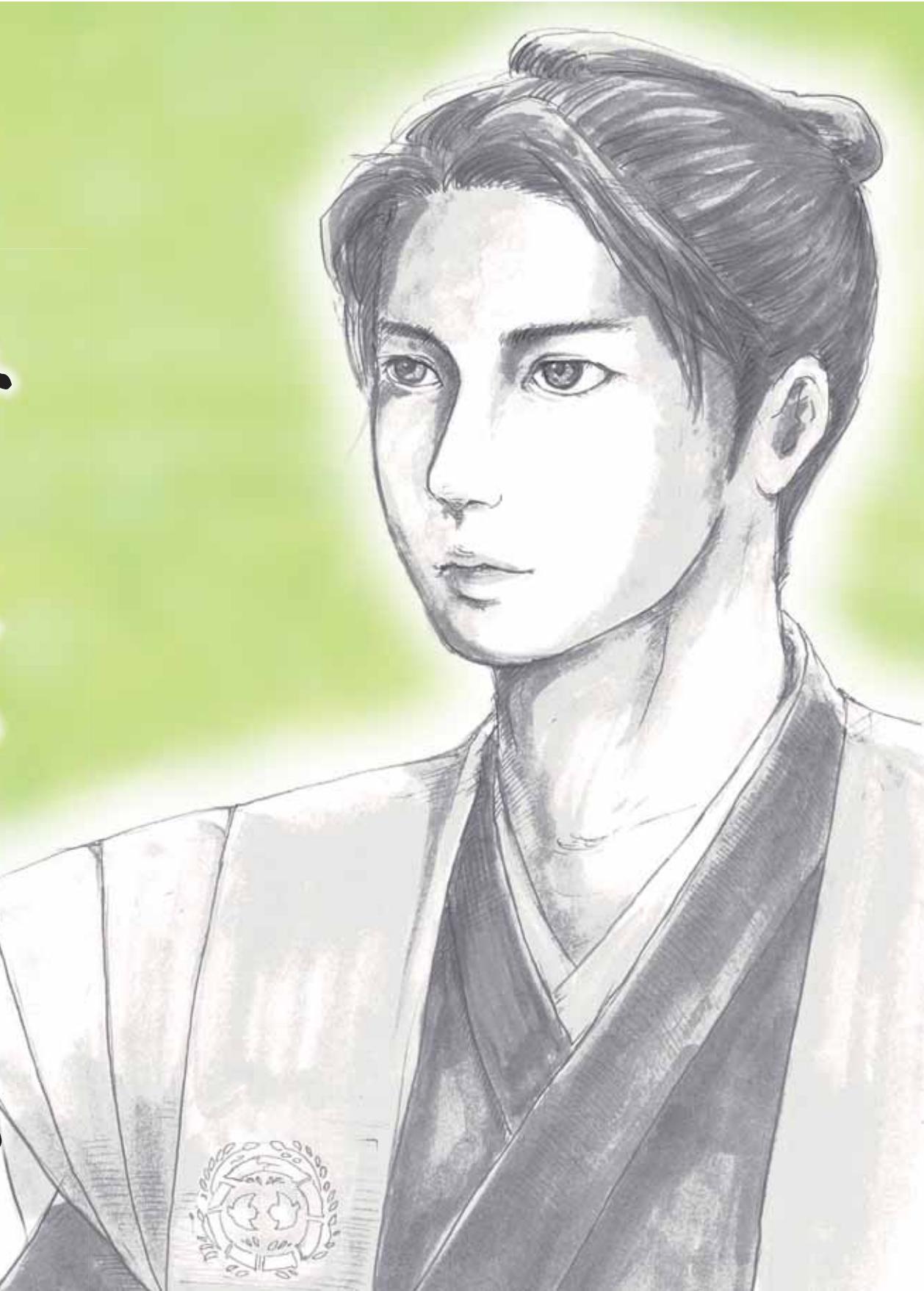
2017

8

No. 525

特 集

# 伊達宗高公



# 仙台藩初代藩主 伊達政宗公の七男

# 伊 達 宗 高 公

だ

て

むね

たか

こう



▲蔵王山頂に立つ「伊達宗高公命願之跡」碑(昭和42年)

今年は伊達政宗公生誕450年。仙台市を中心いてイベント等で盛り上がっています。地元に目を向けると、村田城主の中に、政宗公の七男の伊達宗高公がいたことをご存じでしょうか。本号では、伊達宗高公に関するこ

を紹介します。

宗高公は、慶長12年(1607)、仙台藩主・伊達政宗公の七男として仙台で生まれ、幼名を長松丸と称しました。母は柴田家第一代常弘の姉阿山の方です。

慶長18年(1613)に数え七歳で村田城主となり、柴田・刈田両郡で三万石を領有しました。(村田城の土地と建物は、明治維新に伴い民間へ払い下げられ、これらの建物の中で現存するものは願勝寺へ移築された大手門のみです。)

元和9年(1623)の冬、刈田岳が噴火し、すさまじい鳴動や爆音とともに火煙を吐き、火山灰や小石を四方に降らし、家畜が死傷し、人々の泣き叫ぶ声は絶えず田畠も降灰のため埋まりました。この噴火は翌寛永元年になつても止まず、民心の不安と恐れは募るばかりでした。

藩主伊達政宗公は、明國の帰化人・王翼に刈田岳の噴火による人々の苦し

みを告げそれを鎮めるよう命じ、宗高公は藩主の名代として寛永元年10月5

日王翼とともに刈田岳に登り、祭壇を設けて祈祷しました。

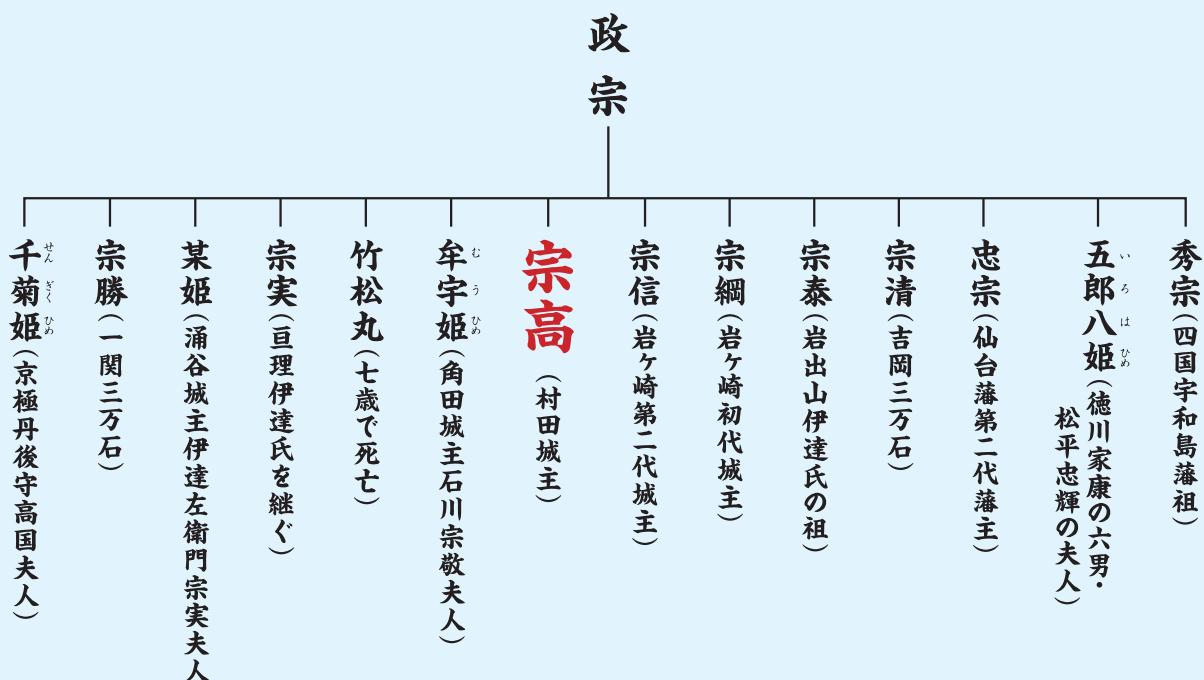
その折に、節のついた青竹の中に宗高公は息を吹きこみ、そこにそれを埋めたのでした。この息はその人の命を意味するものであつたそうです。

宗高公は噴煙にむせび、灰や石を身に受けながら、「この身は、どうなつてもかまわない、どうか噴火をやめさせ、万民の苦しみを除かせ給え」と、一心に祈祷を捧げたのでした。天は、この真心に感じたのか祈祷が終わるや不思議にも噴煙鳴動が次第に鎮まり、遂に全く止んだのでした。人々の喜びは何にもたとえようがなかつたそうですが、その頃の武士には、農民の生命・財産・名誉などを無視する者がいる中、領民を救うというこの宗高公の行為は尊いものであり、崇められるべき事であります。村田の多くの人々が、永久この若い領主を敬慕したのももつともなことです。

寛永3年(1626)4月、兄の忠宗公と共に江戸に上り大御所・徳川秀忠公と將軍・徳川家光公に拝謁。6月には、父・政宗公にともなされて上洛し、朝廷から「従五位下・右衛門太夫」という官位を授けられました。不幸にも8月に天然痘に罹り同月17日に宿所の京都二条要法寺にて二十歳の若さで客死しました。同年9月葬儀が行われ、宗高公の御遺体は龍島院に葬られました。領内の人々は肉親を失つたように悲しんだといわれています。

宗高公が命願したといわれる蔵王山頂に、昭和42年に命願碑が建てられてから今年で50年となります。

## 伊達家の家系図



▲長男・秀宗公が生まれた村田城の本丸跡(現・城山公園)



▲宗高公の父・伊達政宗公の像(歴史みらい館所蔵)

### 伊達宗高公に関する年表

寛永3年  
(1626)

寛永元年  
(1624)  
10月5日

元和9年  
(1623)  
4月16日

慶長12年  
(1607)

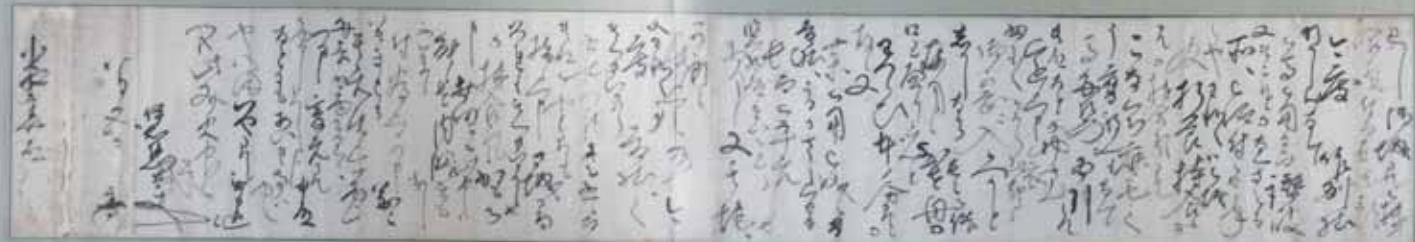
政宗公と兄の忠宗公に伴われ上洛し、「従五位下・右衛門太夫」に叙任された  
8月17日、天然痘にかかり20歳にて没する

刈田岳が噴火し、噴石・降灰等により領内に甚大な被害が生じた

伊達政宗公は、支倉常長を歐州に派遣  
柴田刈田両郡三万石を領する村田城主になる

# 伊達宗高公のおもかげ

②



④



⑦



⑧



筆の書状(龍島院所蔵) ③江戸城の大手門  
部 ⑥宗高公の葬礼地「お茶毘塚」(村田字広畠地内)  
⑧父・政宗公から譲り受けた毘沙門天像(龍島院所蔵)

## 宗高公が亡くなった後

江戸時代は、殉死については認めないと定めがあったことから殉死を申し出た者を止めました。それでも、来世でも宗高公へ付き添いたいという家臣が多くいました。そして、10名の家臣が主君の跡を追って殉死しました。宗高公と殉死者の墓所は、龍島院の本堂から南側の小高いところにあり、「御廟」と呼ばれています。寛永4年7月、宗高公の葬礼地である広畠地内に、供養のための五輪塔が立てられました。住民はこれを「お茶毘塚」と呼んでいます。この五輪塔には、10名の殉死者の名前が刻んであります。宗高公は20歳の若さで亡くなつたことから子孫はいませんでしたが、実は、政宗公は宗高公と石母田大膳の娘の縁組を考えていました。おそらく上洛から仙台へ戻った後、宗高公は祝言をあげる予定であったものと思われます。



▲宗高公と殉死者10人の墓所(龍島院境内の御廟)

## 伊達宗高公祭り花火大会

宗高公の御廟がある龍島院では、毎年宗高公の命日である8月17日に供養を込めて、宗高公祭りと万灯籠供養会並びに花火大会を開催しています。

今年も開催いたします！今年の夏の思い出にぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



## 写真で見る



- ①村田城の大手門(現願勝寺の山門)
- ②宗高公直
- ④二条城の二の丸御殿
- ⑤龍島院境内の御廟の内
- ⑦宗高公が用いたと伝えられる茶釜(龍島院所蔵)



消

### 防長官表彰 永年勤続功労賞受賞



長年にわたり町消防の発展に勤めたことから、平岡隆さん（小泉中・町消防団第五分団長）が平成二十八年度消防長官表彰永年勤続功労賞を受賞しました。平岡さんは昭和五十五年より、消防団員として地域の防災に尽力され活動しています。これからも、「自分たちの地域は自分たちで守る」という精神で頑張つていくと、力強く語つておられました。

日

### 本消防協会長表彰 「竿頭綬」受賞



六月二十四日に登米祝祭劇場で開催された第六十八回宮城県消防大会において、村田町消防団が日本消防協会長より受賞した「竿頭綬」の授与披露が行われました。この竿頭綬は、厳正な規律を保持し熟達した技能を有し、さらに平素から消防の使命を達成することに努め、他の模範となる消防団に授与される表彰です。

消防団員は、地域住民の生命財産を守るために日夜献身的に活動をしています。演習は、塩内グラウンドで実施する予定でしたが、前日までの雨の影響でグラウンドが使用できない状況となり、急きよ町民体育館で実施しました。規律訓練や服装点検のみとなりましたが、質の高い充実した訓練を披露し、団員や消防協力者の方々の功績をたたえ、表彰状や感謝状が贈られました。

五

### 月二十八日 消防団による消防演習を実施しました。



## 七

### 十七銀行と 包括連携協定を締結



村田町では、地方創生に向けた取組み強化のため、株式会社七十七銀行と「地方創生に向けた包括連携に関する協定」を締結いたしました。

この協定は、村田町地方創生総合戦略の施策を進める中で、村田町と株式会社七十七銀行が、地域経済の持続的発展に向けて、相互の連携を強化することを目的としています。



経済産業省が平成二十六年度から実施している、「攻めのIT経営中小企業百選」において、プラスエンジニアリング株式会社のITを活用した生産計画や原価・納期管理、収益改善の取り組みが評価され、今年度選定されました。

### 「攻めのIT経営 中小企業百選」に選定



六月六日、平成二十九年度宮城県食生活改善推進員協議会定期総会において、千葉愛子さん（本郷）が長年の食生活改善活動の功績が認められ、宮城県食生活改善推進員協議会会長賞を受賞しました。千葉さんは平成五年に保健

推進員会へ入会。平成八年からは理事や会計として保健推進員会の運営、発展に尽力し、小中学生の食育教室、地区伝達講習会など、町の健康づくり、食育事業に貢献しています。

### 宮城県食生活改善 推進員協議会会长賞受賞



今年度より小学校の六年生を対象にむらた食育リーダー育成事業を開始しました。食育リーダーは、主に一日の生活リズムの基礎となる「朝食」をテーマとして「学ぶ」「実践する」「発信する」活動を行います。

町長から各校の代表児童へ「むらた食育リーダー」の委嘱状が交付され、「むらた食育リーダー」には、望ましい食習慣を実践するとともに周りへの働きかけを期待しています。

### 朝食はとっても大事♪ 「むらた食育リーダー」



村

## 田の初夏の味 そら豆イベント開催

村田町の特産品「そら豆」のイベントが六月上旬、道の駅村田を会場に行われました。六月三日は、そら豆ゆうパックの出発式があり、町と郵便局、生産者代表らが出席し、テープカットを行った後、そら豆が全国各地に運ばれて行きました。



紅

## 花が収穫期を 迎えました

七月五日、村田町役場に職場体験に来ていた村田第一中学校の生徒が、町内の紅花生産者・佐山秀男さん（荒町）の畑で紅花の取材及び収穫を体験しました。



佐山さんは四年前から紅花の生産を始めて、村田町地域福祉センターやまちの駅などまで、道の駅村田にてそら豆まつり開催されました。朝から多くの人が訪れ、そら豆の詰め放題や炭火蒸焼など初夏の味覚を楽しんだようです。

七月十一日、町内のひとり暮らしの高齢者等の世帯を対象に、安全に電気設備を利用できるように漏電検査や電気器具の清掃が行われました。この奉仕作業は、仙南電気事業協同組合に加盟する町内の電気工事事業者により実施されました。作業をしてもらった高齢者からは、「高所のため普段は手の届きにくいところを掃除してもらって大変助かった」といった感謝の声が聞かれました。今後も継続して実施いただく予定です。



高

## 齢者が安心して使えます 電気設備の点検・清掃

平

## 成二十九年度友好親善交流派遣事業



本年度で、事業開始から二十一年目を迎える友好親善交流派遣事業は、平成二十二年度からみやぎ蔵王三源郷推進協議会の事業として、蔵王・川崎・村田の三町で、それぞれ二名ずつ計六名を英国に派遣しています。

今年度は村田町から、佐藤里香さんと小山智子さんが派遣生として、七月二十六日に英国フリンツシャーへ向け出発し、ホスト家庭で英国の生活やロンドン観光などの貴重な体験を終えて、八月八日に英國研修生とともに日本へ戻ります。

英國研修生は日本滞在中に、各町でのプログラムやホスト家庭での生活を体験し、八月十九日に英國へ帰国します。



メーガン・オーウエンスさん  
(ホスト家庭 佐藤さん)



○佐藤里香さん（関場）  
東北福祉大学 三年

私は国際交流を通して、歴史や文化に触れ、語学力を向上したいと考えています。イギリスの歴史や文化を学び、日本文化を伝承したいと思います。ホームステイを通して、語学力を養成し、有意義な時間を過ごしたいです。



ソフィ・ホドビーさん  
(ホスト家庭 小山さん)

○小山智子さん（菅生上）  
白石高等学校 一年

英語が好きで海外に興味があり、今回の英國への研修を通して多くの事を学びたいと思っています。また、異国の文化に触れたがら様々な経験をしていく中で、自分の語学力を上げ、将来に生かしていきたいです。

夕に願いを込めて…  
七夕飾りをつくりました！



七月八日に歴史みらい館二階研修室で、「七夕飾りをつくりう」を開催しました。参加した二十二名の子ども達は、佐々木館長から村田町の昔の七夕についてお話を聞き、読み聞かせボランティアから絵本の読み聞かせをしてもらいました。その後、お手本をもとに思い思いの七夕飾りをつくり、大きな笹竹に飾り付けを行いました。この七夕飾りは歴史みらい館のホールにお盆過ぎ頃まで展示しています。

七



家

## 家庭教育学級を開催!!



村田幼稚園、沼辺幼稚園、村田保育所の保護者を対象に、みやぎ県南中核病院副看護部長の黒澤恵先生を講師に迎え、家庭教育学級を開催しました。



六月三日、小学生の親子を対象に、「れゆけ！むらた歴史探検隊～むらたのむかしを探ろう～」を開催しました！

今回は村田の歴史について、町内の神社やお寺などを実際にめぐりながら学習しました。



そ

## れゆけ！むらた歴史探検隊～親子ハイキングを開催!!



み

## んなで一緒に 子育てカフェ開催



六月二十二日に、親の学びのプログラム「親のみちしるべ」のもと、佐々木とし子先生を進行役に、子育てカフェを開催しました。まず、自分が悩んでいることを書き出し、読み合わせてみて、「みんな同じね」と気持ちがスッキリし、「お互に頑張ろう」と励まし合えました。わらべうた遊びや絵本充実した時間を過ごしました。

み

## んなお友達 育ちあい保育開催



六月六日、村田幼稚園を会場に村田幼稚園と村田保育所の四歳児のお友達の育ち合い保育が行われました。一緒にグローブジヤングルに乗つたり、砂遊びや触れ合い遊びもしました。

初めは緊張ぎみの子どもたちでしたが、時間とともに緊張が解け、自然と笑顔が見られた。わらべうた遊びや絵本の読み聞かせの後、ティータイムもあり、参加したママたちは子育ての話で盛り上がり充実した時間を過ごしました。

全

## 国の工芸家が集結! 蔵の町むらた工芸市



今年で十一回目を迎えた「工芸市」が六月十七日と十八日の二日間、町民体育館を会場に開催されました。県内外の工芸家による展示販売や実演のほか、商工会女性部が販売する村田オリジナルのフェアード「豆チリライス」が販売されました。訪れた人たち、工芸家と話しをしながら、お気に入りの一品を見つけていました。

最後は「楽しかったね。」「一緒に遊んでくれてありがとうございました。」などと声を交わしました。





## 第十五回村田町グラウンドゴルフ大会



村田町塙内グラウンドで開催されたこの大会は、十六チーム九十六名の参加者で試合が行われました。試合後はホールインワン大会も開催され、参加者は和やかな雰囲気の中、大会を楽しんでいました。

結果は次のとおりです。

### ▼開催日＝六月十一日（日）

#### ▼結果（敬称略）

優勝 ☆ 内町  
準優勝 ☆ 荒町B  
第三位 石生A

#### （団体の部）

優勝 ☆ 目黒きん子（石生A）  
準優勝 ☆ 深沢正子（東足立A）  
第三位 伊藤幸治（東足立A）

## 第三十七回村田町ゲートボーラー大会



村田町常設ゲートボール場で開催されたこの大会は、各チームとも日々の練習の成果を発揮し、戦略を練りながらゲームを進め、元気いっぱい試合を楽しんでいました。

結果は次のとおりです。

### ▼開催日＝六月二十一日（水）

#### ▼結果

優勝 ☆ 谷山  
準優勝 ☆ 足立  
第三位 上町

#### （家庭バレーボール）

優勝 ☆ 沼辺A  
準優勝 ☆ 菅生

第三位 荒町・西足立

#### （ソフトボール）

優勝 ☆ 小泉

準優勝 沼辺B  
第三位 菅生・沼辺A

#### （ペタンク一般の部）

優勝 ☆ 荒町A  
準優勝 ☆ 内町A

第三位 石生B・東足立A

#### （ペタンク子ども部）

優勝 ☆ 小泉  
準優勝 石生  
第三位 本郷

## 第二十九回村田町ヘルシーフル大会

七月二日（日）、町内各会場でソフトボール、家庭バレー、ペタンクの三種目で白熱した試合が繰り広げられました。

結果は次のとおりです。

## 第十五回村田町グラウンドゴルフ大会

なお、この頁の☆印のチームは、八月二十七日（日）に蔵王町で開催される宮城ヘルシー大河原管内大会に、村田町代表として出場します。



# ～健やかで 幸せな食卓を～ 体にやさしい健幸レシピ

健康な体づくりに日々の食事は欠かせません。生活習慣病の予防、体力の維持・向上、質の良い睡眠。あらゆるところで食が関わります。

健幸レシピをヒントに健やかな毎日を過ごしましょう。

## 8月のテーマ 「減塩・適塩」

### 豆腐ステーキのきのこあんかけ (2人分)

木綿豆腐	200g	ねぎ	5g
小麦粉	小さじ2と2/3	だし汁	1/3カップ
油	小さじ2	しょうゆ	小さじ1
えび	40g	みりん	小さじ1
ゆでとうもろこし	20g	片栗粉	小さじ1/3
生しいたけ	50g	おろし生姜	1/2かけ分
しめじ	50g		

### 作り方

- 豆腐は水切りし、四等分して小麦粉をまぶす。
- フライパンに油を熱し、①を両面色よく焼く。
- えびは背わたと殻を取り、2~3つに切る。  
ゆでたとうもろこしは実を外しておく。生しいたけはそぎ切り、しめじは小房に分ける。
- だし汁を温め、③としょうゆ、みりんを入れ、2~3分煮て水溶き片栗粉でとろみをつけ、あさつきと生姜を加える。
- 器に②を盛り、④をかける。

### ～「肥満予防」の一冊メモ～

#### ・減塩のポイント

だしをあんにすることで旨味が舌全体に広がり、少しの塩分でもおいしさを感じることができます。また、生姜などの香辛料で味にアクセントをつけると薄味でもおいしく食べられます。

#### ・暑くて食欲のないときにはあんを冷やしたり、冷奴にあんをかけたりすると食べやすくなります。

栄養成分 (1人分) : 174キロカロリー たんぱく質12.8g  
脂質 8.8g 食塩 0.6g



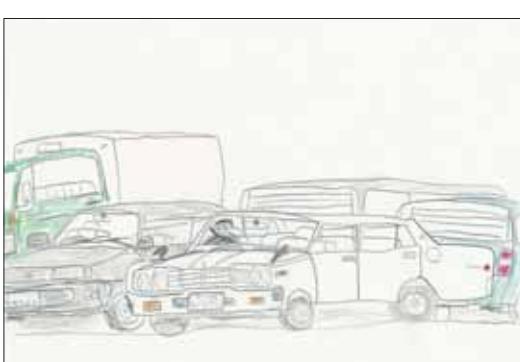
[問] 保健センター 83-2312

## ぶれあいひろば



このページは、町民の皆さんができるページです。  
□連絡先/総務課 総務班 ☎83-2111

「らくがくコーナー」は、黒色のサインペンやボールペンを使って、はっきりと描いてください。（ペンネームだけでなく、住所や氏名、行政区もきちんと書いてね。）「町民文芸」も募集中です。初投稿の方も大歓迎です！  
※投稿作品が多い場合や投稿内容によっては、総務課で掲載作品を選ばせていただきます。



▲P.N すぎやまこうへい(本町)

プレゼントが  
もらえるよ

らくがきコーナー

初鰯晚酌すすむ夫の笑み  
不捕のまま漬かりたる初茄子

鈴木 恵子

涼み飲む  
旬とも  
早酒笑う  
胡瓜鈴なり  
蝉しぐれ  
摘みもせず

小林 光正

ジエラートに空豆・みらい・味噌味も  
俳句

ソフト妙子

樂も苦も生きているから味わえる  
猪に畠取られて八百屋行き

村の千代女  
鶴田 恵

(町民文芸)

# 天使の笑顔

次号の対象となるのは、平成28年8月、9月生まれのお子さまです。  
掲載を希望する場合は、1か月以内に撮影した写真と掲載依頼書を保健センターの「1歳児お誕生相談」の際にお持ちください。直接、役場へ提出される場合は、9月7日（木）まで

お問い合わせ <自宅での撮影、掲載について> 総務課 総務班 ☎83-2111  
<1歳児 お誕生相談について> 保健センター ☎83-2312



しが らき こう すけ  
**信楽 皓介くん**

(保護者：隆浩・俊子) 本町  
●皓介の元気一杯の笑顔から、私たちは沢山の微笑みと幸せをもらっています。ありがとうございます。  
(お父さん・お母さんより)



いとう ぜん きち  
**伊藤 善吉くん**

(保護者：潤・舞希子) 千塚  
●1歳おめでとう!! これからも元気にすくすく育ってね!!  
(お父さん・お母さんより)



ちひろ みやび  
**千尋 雅くん**

(保護者：光輝・優香) 千塚  
●元気いっぱい育ってくれてありがとう♡これからもよろしくね愛してるよー♡  
(パパ・ママより)



とよだ みさき  
**豊田 岬希くん**

(保護者：雅人・芙美) 寄井  
●初めてのお誕生日、1歳おめでとう! キッキの笑顔は私達の癒し&パワーの源です♡  
(とと・かかより)

## パートさん大募集!! おせち料理の盛り付け作業など



時給800円 (残業時1,000円)

〈勤務先〉 株式会社 福膳  
蔵王町平沢字小高屋敷26-1  
〈勤務時間〉 8:30~17:30 (応相談)  
〈勤務期間〉 2017年12月末迄

〈お問い合わせ〉 担当: 小幡 ☎0224-26-9962

## ◇広告募集中です◇

広報むらた紙上に掲載する企業の広告を募集しています。

詳細については総務課・総務班 (☎83-2111) までお問い合わせください。

# むし歯 ゼロの子

6月28日に行われた3歳6か月児健診で、むし歯がゼロだったみんなを紹介します。これからも歯を大切にしようね！

“むし歯ゼロの子”には、むし歯の治療が完了しているお子さんも含みます。むし歯予防も大切ですが、定期的に歯科健診を受け、お口の中の状態を知ることも大切です。むし歯ができてしまったら、早期に治療しましょう。

これからも歯を大切にしようね！



佐藤 悠花ちゃん  
(寄井)



官沢 結衣ちゃん  
(千塚)



高橋 奈悠ちゃん  
(本町)



半沢 柚希ちゃん  
(千塚)



笠野 莉愛ちゃん  
(足立西)



小原 笑翼くん  
(関場)